

## こころのケアチーム活動について

### ○こころのケアチームとは

胆振東部地震により家屋の損壊、ライフラインの断絶等避難所生活を余儀なくされている被災者において、被災による精神的ケアと避難所生活の長期化に伴う心労等、心のケアを必要とする方々の相談支援を行うもの。

東胆振東部3町医療救護保健調整本部の調整のもと、日赤こころのケアチーム等と連携し、避難所避難者や町職員等現地スタッフなどの心のケアに従事する。

また、特に子どもたちへのこころのケアを手厚くするため、子どもを対象とした心のケアチームも派遣し、相談支援を行っている。

なお、調整本部が撤収した10月11日以降は、障がい者保健福祉課精神保健Gが、現地との調整を行っている。

### ○チーム編成

精神科医師、看護師・心理士等のコメディカル、業務調整員  
(児童精神科医)

### ○協力医療機関等(10/23時点)

北海道大学、札幌医科大学、黒川メンタルクリニック、札幌ときわ病院、氏家こどもクリニック、平松病院、むすびめクリニック、北星学園大学、道立精神保健福祉センター、向陽ヶ丘病院、子ども総合医療・療育センター  
札幌市子育て支援総合センター

### ○主な時系列

9/15	北海道DPATから引き継ぎ、道立精神保健福祉センターチーム活動開始(9/15~9/20)
9/17	子どもの心のケア班(黒川CL)活動日
9/20	道立向陽ヶ丘病院チーム活動開始(9/20~9/25)
9/21	子どもの心のケア班(こどもっくる)活動日
9/23	子どもの心のケア班(黒川CL)活動日
9/25	札幌医科大学チーム活動開始(9/25~9/29) 子どもの心のケア班(札幌ときわ病院)活動日
9/29	北海道大学チーム活動開始(9/29~10/3)
10/3	札幌医科大学チーム活動開始(10/3~10/8) 子どもの心のケア班(氏家こどもCL)活動日
10/7	子どもの心のケア班(平松病院)活動日

